



ヒューストン日本商工会

Japan Business Association of Houston

令和3年度(2021-2022) 9月度 商工会理事委員会 議事録

日 時: 令和4(2022年)9月20日(火) 12:00 ~ 13:30

開会形式: 完全対面

会 場: 三水会センター会議室

出 席 者: 18名(うち名誉会長、名誉会員1名、理事委員15名、事務局長)

欠 席 者: 6名(うち会長委任6名)

司 会: 酒井一宏 幹事

1. 商工会会長連絡 (川上篤樹 会長)

①イギリスではエリザベス女王が96歳で亡くなり、在位70年間にわたるその功績を称え、日本の天皇陛下やアメリカのバイデン大統領はじめ各国から追悼のために昨日の国葬に参加した。また、この女王死去に先駆け、同じ週にトラス氏が新首相に就任した。ロシア・ウクライナ問題を原因とするエネルギー価格の高騰を受け、中長期でのエネルギーの自給自足を目指して、シェールガスの採掘や北海油田・ガス田の再開発に乗り出すと発表するなど、エネルギー政策の転換を示唆している。新国王と新女性宰相の下で、イギリスは新しいスタートを切ろうとしている。

②アメリカでは中間選挙まで二か月を切り、支持率が回復しつつあるバイデン大統領は、学生ローン免除など引き続き選挙対策に実効性のある各種施策に努めている。一方で、備蓄原油の放出などの対策を打ち、生活に直結するガソリン価格の大幅な下落を実現したにもかかわらず、8月の物価指数は前年同月比で8.3%上昇と引き続き8%台を記録した。これを受け、更なる金利の引き上げ、並びに景気後退を懸念してダウ株価が1200ドル強下がった。インフレ率の高止まりの原因等も含め、今後も経済情勢の先行きには注視していきたい。

③ビル管理会社の推計によると、8月下旬のオフィスへの復帰率はヒューストンやニューヨークを含む主要10都市平均で43%である。ダラス連邦準備銀行は、コロナ禍を受けた在宅勤務の増加で、米大都市での生産性が相対的に下がり続けている、との副作用を指摘している。アイデアの交換や人脈づくりは大都市が有利であったが、在宅勤務の浸透でその強みが薄れているとも言っている。また、ハイブリッド型の勤務スタイルの有無が就職転職時の大きな条件になるとの分析も出ている。優秀な人材の確保にも影響する中、様々な企業が在宅と出社のバランスを巡って苦心しており、出社時の強みをどう維持していくかが日系企業にとっても課題となっている。

④商工会活動では、先週末、土曜日に三水会センターにて古本市が開催され、日曜日にはテキサス会ゴルフ「総領事杯」が開催された。各イベントの幹事をされた根本生活情報委員長、ならびに林物資・化学品部会長には改めて感謝申し上げます。

2. 総領事館連絡 (村林弘文 総領事、齋藤 厚 領事)

①ターナー市長とグレーターヒューストンパートナーシップ(GHP)による訪日ミッションは、10月22日から30日の日程で準備会議が2週間ごとに開かれており、名川特命理事と桜内委員長にご出席いただいている。千葉市との姉妹都市50周年記念イベント、ヒューストンバレエ団による公演、米日カウンシルの年次総会、日系企業の本社訪問等、日程はほぼ固まってきており、総領事館では政府高官との会見等につき調整をしているところである。特に、10月24日にJETRO本部においてハイブリッド形式で開催される投資セミナーについては、会員企業の日本本社の皆様にもぜひ対面もしくはWeb上でご参加いただけるよう、ご協力をお願い申し上げます。

②明日から対メキシコ国境地域(ラレド、マッカーレン、コーパスクリスティ)を訪問するにあたり、ラレドにおいては経済

開発公社からシンポジウムの講演依頼を受けており、日本とテキサス(およびラド)の貿易について話すことになっている。その講演の準備をするにあたり、テキサスから日本への輸出について色々な興味深い情報を入手したので共有したい。テキサスから日本への輸出品目として、石油・天然ガスにおいては輸出額が 604 百万ドル(2015 年)から 8,390 百万ドル(2021 年)と、過去 6 年間で約 10 倍以上に増えている。また、日本への輸出港としては、2020 年まで 6 位くらいであったヒューストン港が、2021 年には全米で第 1 位となり、総額 69 億ドルとなっている。これは主として LNG 輸出の急増によるものと考えられる。

③報道ベースでは来月から米国から日本へ行く際の査証が免除されることが伝えられているが、公式にはまだ具体的な日程につき情報が公開されていない。このため、来月前半に出発を予定されている方については、とりあえず査証を取得する方向でご準備いただきたい。一方、電子査証の申請については、システムの不備により数回トライしても受け付けられないことがあり、フライトに搭乗できなかったという事例も出てきている。もし、1~2 回ネット上で申請手続きをしても反応が無い場合は、総領事館の方で受付状況につき確認するので、齋藤領事までご連絡いただきたい。(注: 尚、その後 10 月 11 日午前 0 時より査証免除を再開するとの[公式発表](#)があった。)

3. 幹事報告 (酒井一宏 幹事)

①次期特命理事・委員長任命

定款第五条第三項及び第五項に基づき、早坂次期会長が 6 名の委員長(うち 1 名が副会長兼任)と特命理事 4 名を任命した。(詳細は、「2022-2023 年度商工会組織図」を参照。)

②次期企画・調査委員長による次期部会長の任命

定款第五条第三項に基づき、桜内次期企画・調査委員長が各部会に推薦された次期部会長 5 名を任命した。(詳細は、「2022-2023 年度商工会組織図」を参照。)

4. 会計幹事報告 (沖 隆士 会計幹事)

①2021-2022 年度 JBAH の決算着地見込みについて

本年度着地見込みは、約 1.4 万ドルの黒字収支の予算に対し、約 850 ドルの黒字で着地することを見込んでいる。収入面では、幸い会員数の増加により当初予算を上回る額となっており、支出側ではピクニックの中止やゴルフチームの電子化等により予算未消化となっている。期中、補習校への支援金の増額(6 万ドル)等の修正予算を承認しており、来期の予算案についてはその影響により、適宜予算調整を行うことになる。

②2021-2021 年度 JBA Houston Foundation の決算着地見込みについて

同ファウンデーションの収入は主に会員による寄付で成り立っており、支出は主に補習校と地域コミュニティへの支援金となっている。今年度は、コミュニティからの寄付依頼が少なかったこと等により生じた予算未消化により、当期収支は約 8 千ドルの黒字を見込んでいる。寄付先の状況も近年変わってきていることから、今後は同ファウンデーションの寄付のインパクトがあり、ありがたく有効活用してもらえる団体を探して寄付を検討していきたい。

5. 新規入会申請について (酒井一宏 幹事) 【承認事項】

定款第二条第二項に従い、下記の正団体会員 2 社と準会員 1 名の入会申請を全会一致で承認した。

*正団体会員

①会社名: SUMITOMO WAREHOUSE (U.S.A.), INC.

申請者・責任者: 近藤智之(こんどう ともゆき)氏

連絡先: 11211 Katy Freeway, Suite 520, Houston, TX 77079

TEL: 469-676-1032

Email: tkondo@sumitomo-web.com

Web Site: <https://www.sumitomo-wh.com>

入会希望月：2022年9月

②会社名：MAEDAAMERICA Inc.

申請者・責任者：井上隆志(いのうえ たかし)氏

連絡先：9553 Clay Road, Houston, TX 77080

TEL：817-984-8516

Email：tak.inoue@maedaamerica.com

Web Site：<https://www.maeda-minicranes.com/>

入会希望月：2022年10月

* 準会員

①申請者・責任者：吉田 仁 (よしだ じん)氏

連絡先：228 East 45th Street, Suite 1802, New York, NY 10017

TEL：212-682-9360

Email：hyoshida@us-benricho.com

Web Site：<https://www.us-benricho.com>

入会希望月：2022年9月

5. 他団体対応・日本庭園関連報告 (名川 譲 特命理事)

①日米協会 GALA

同協会の54周年記念GALAであるJASH BASH 2022が、11月15日(火)の夕刻、Minute Maid Parkにて野球関連に因んだテーマで開催される。同イベントは、日米協会の活動資金の6~7割を確保するために重要な位置づけとなっており、来年からジャパンフェスティバル等の大きなイベントを再開するにあたり、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

②日本庭園清掃

例年、春と秋の年2回行われる日本コミュニティーボランティアによる恒例の日本庭園清掃が、ハーマンパークと日米協会の主催で12月3日(土)に開催されるので、ぜひご協力いただきたい。参加ご希望の方は、日米協会の[お申込みリンク](#)から事前に登録くださるようお願い申し上げます。来春には日本から庭師を4年ぶりに招聘し、庭園の維持作業をお願いすることになっているので、その際にもご協力をお願い申し上げます。

③訪日ミッション

本日現在、ターナー市長とGHP率いる投資ミッションに43名(うち市当局とGHPから約10数名)が参加することになっており、最終的には約50名になる予定で準備が進められている。商工会会員企業の皆様にも、すでに数社が本社と連携しつつスポンサーや訪問受け入れ等でご協力いただけることが決まっており、感謝申し上げます。まだご検討中の企業におかれても、引き続きご参加やスポンサーの形でご協力賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

6. 委員会・部会関連事項

①企画・調査委員会 (桜内政大 企画・調査委員長)

* テキサス経済概況の改訂について

テキサス経済概況は、総領事館とJETRO ヒューストン事務所の協力により、隔年で全面改訂作業を行っている小冊子で、商工会HPに掲載している。今年は、付表を中心とした改訂のみを実施する年となっており、今期末の完成を目指して鋭意作業中である。改訂版が完成次第、商工会ホームページ上で公開するので、ぜひご活用いただきたい。

***訪日ミッションとJETROセミナー**

ミッション一行が日本到着後、初めて市長が演説するイベントとして、10月24日(月)午後2時過ぎにJETROで投資セミナーを企画している。2年前に当地で実施したWebinarと同様、ヒューストン市、GHP、総領事館、JBAHが共催、そしてJETROが主催する形で開催する予定である。対面での参加はコロナ禍の規制のため60~70名に限られるが、市長との名刺交換の機会にご参加いただけるよう、本社幹部の皆様にお繋ぎいただきたい。また、同セミナーはWeb上でもご参加いただけるので、ぜひ日本の関係者にお声がけいただくようお願い申し上げます。

②文化委員会 (鈴木 一 文化委員長)

***ピクニック2022 関連報告**

2020年のピクニックが中止となって以来繰り越してきた業者への支払いは、これ以上繰り越すことが出来ないことから、計\$2,337.79を今年度の経費として落とすことになった。今年度もピクニックは中止となったことから、収支結果は同額の赤字となった。

***ピクニック2023 関連報告**

次年度には、コロナ禍で開催できなかった商工会・日本人会共催のピクニックを、2023年3月に開催することを検討している。また会場については、従来使用していた観光牧場の貸し切りができなくなったため、代替候補としてヒューストン北西部にある会場2か所を調査中である。また、両会場とも入場料が掛かり、会場が食事やドリンクを提供する形になるなど、従来とは異なった形態での開催となる。予算の概算を出したところ、従来はラッフルチケットの売り上げで会場費、アトラクション費用を相殺し参加費無料としていたが、今回は参加者や主催者に負担を求めることになる。このため、協賛企業を募って少しでも参加者や商工会の負担を減らすことが出来るよう検討していく。

③スポーツ委員会

***第572回テキサス会「総領事杯」ゴルフコンペ開催結果報告 (林 辰徳 物資・化学品部会長)**

9月18日(日) Oakhurst Golf Clubにて日本人会と共催で「総領事杯」を開催し、70名の皆様にご参加いただいた。プレー終了後には、表彰式で村林総領事よりトロフィーを授与していただいた。賞品については、37企業の皆様より寄付にご協力いただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。収支結果は、参加費の収入が\$6,910で、プレー代や賞品等の支出合計が\$6,906.40となり、収支は\$3.60の黒字となった。

④広報委員会 (稲田徳弘 広報委員長)

***次年度の理事委員によるビジネス記事寄稿について**

広報誌「ガルフストリーム」の編集において駐在員の編集委員が不足しているため、今年度に引き続き次年度も会長企業からのサポート1名の派遣をお願いしたい。また、理事委員によるビジネス記事の寄稿についても、駐在員視点の誌面作りを継続するため引き続きご協力を頂きたい、寄稿リスト案にそって順にご協力をお願いしたい。イベント等で対応が難しい場合はスケジュールを調整し、テーマの重複を避けるため、詳細につき早めに担当者に説明させていただく。

⑤生活情報委員会 (根本真樹子 生活・情報委員長)

***第2回古本市開催結果報告**

9月17日(土)9:00~17:00、三水会センター会議室にて今年度第2回目の古本市を完全予約制で開催し、287名の皆様にご来場いただいた。今回は、ひと枠につき20名の予約を受け付け、滞在時間は30分とした。今回の収益は寄付も含め\$1,506となった。収益は、生活・情報委員会傘下のボランティアグループの活動費、図書館の書籍およびキッズルームの備品購入等に充てる予定である。ボランティアの皆様には、ご協力に感謝申し上げます。

***次年度に向けての新企画案について**

コロナ禍も落ち着いてきたことから、キッズルームを有効活用し、生活情報委員会の活動をさらに広げる新企画案を次年度より実施する。仮名称を「三水会クラブ」とし、大人を対象にテーマを決めてインフォーマルな集会を実施する。第一回は10月

17日にクラフト教室、11月10日にはカイロプラクティックのデモンストレーションを予定している。詳細が決定次第、事務局よりご案内を配信する予定である。

7. 事務局関連事項 (小林浩子 事務局長)

①次年度組織図・スケジュールについて

次年度の組織図、会議と年間行事予定表は、近日中に商工会ホームページに掲載する予定となっている。ドラフトに修正等が必要な場合は、来週中にご連絡いただきたい。

②テキサス州六者交流会関連報告

同交流会のお申し込みは、9月16日に締め切れ、130名の定員に対して、108名(うちヒューストンから37名)があったとエルパソ担当者から報告があった。これは2014年にエルパソで開催された交流会と同等の参加者数である。今後、追加募集の連絡があれば、事務局よりあらためてご案内する予定である。

③会員消息

本日現在の会員数は、名誉会員数 10名、正個人会員数 764名、(正団体会員数 113社)、準会員数 44名 で、総会員数は 818名となった。また、8月末付で準会員の倉本正丈氏(DLA PIPER LLP)が退会となった。詳細は、HP「[会員専用ページ](#)」を参照。

8. その他

*今後の部会活動および次期部会長選出のガイドラインについて(酒井一宏 幹事)

現在、企画・調査委員会傘下に属する5部会においてテキサス会ゴルフコンペ以外の活動が休止状態になっている。この度、事務局からの提案を受けて、今後の部会の担当や活動につき、情報共有や意見交換が行われた。

以上。